



敬愛

校長 吉田 修

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

校長 吉田 修

～指導方法、学びのスタイル、評価方法が定着してきた3年目～

約 10 年ごとに見直される学習指導要領が中学校でも令和 3 年度から本格実施になりました。改訂のねらいは、グローバル化、情報化する社会の中で、子どもたちの将来のために必要な知識や力を備えさせることができる学校教育の実現です。

府中市でも教育とテクノロジーを融合した EdTech (エドテック) の発展も視野に入れながら、学習活動における ICT (情報通信技術) 活用を推進するため、「児童生徒 1 人 1 台コンピュータ」の実現と高速大容量の通信ネットワーク環境を整え、GIGA (Global and Innovation Gateway for All) スクール構想が進められています。

このほか、意見交換や議論、発表などに欠かせない言語能力の育成、観察や実験などの科学的探究や、データ分析に必要な統計も含めた理数教育の充実、道徳教育、伝統や文化理解、18 歳選挙権をきっかけに注目された主権者教育、食の安全や悪質商法被害などの社会問題に対応した消費者教育なども行われるようになりました。

学習指導要領では、何を学ぶかだけでなく、どのように学ぶか、といった観点からも見直され、先生の話を生徒が聞くという受け身の授業だけでなく、グループで話し合うなどの対話型学習を通じて、生徒が主体的に、より深く学べるようにする能動的学習を推進する。また、各校が編成する教育課程 (カリキュラム) は、よりよい社会をつくるという目標を社会と共有し、求められる資質・能力を明確化して、教育課程の実施にあたっては、地域社会と連携、協働する「社会に開かれた教育課程」という理念が掲げられています。評価では①学びにおかう力や人間性、②実社会を生き、働くための知識や技能、③未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力の 3 つの力をバランス良く育み、子どもたちが将来、社会に出ても役立つ学びを目指す、としています。

学習指導要領総則では「豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される生徒に、生きる力を育むことを目指す」と、定めています。社会の変化がさらに加速することが予想される中、未来社会の担い手を育む教育のあり方を求める取り組みが、ますます重要になっていきます。自律学習が求められています。「自分が何になりたいか、どうしたいか」を考えさせるため、「自分の学びは自分で進める責任があるからです。多様化する社会では、テストのための勉強ではなく、自分のやりたいことを実現するための学びが重要です。自らを律し、宿題やテストがなくても学び続ける姿勢を身に付けることが必要です。本校では評価についてテストの点数の評価よりも非認知スキルの評価割合を高くしています。何をどう評価するかについては学校で共有化し学びに対する姿勢や協働力、感情コントロール力のほか、点数化しにくい非認知スキルを評価していくことを全教員で共有していく取り組みをしています。評価についても、令和 3 年度から 3 観点「①学びに向かう力や人間性、②実社会を生き、働くための知識や技能、③未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力」で行っています。保護者、教師も意識を変え、その趣旨をとらえ生徒一人一人の学びを援助する必要性が問われます。

～標準服の変更を計画しています～

本校では令和7年度に向けて標準服変更について検討を始めています。その背景には男女平等社会、LGBTQ への対応、多様性の受容、校則の見直し等があります。また現在の標準服の機能性にも課題があるからです。ジェンダーレス、多様性、LGBTQ など時代にあった標準服を考える機会が今だと考えました。標準服変更に当たってはスクールコミュニティー委員会、PTA 役員会で事前に話し進めているところです。

PTA、生徒代表、教員で構成する標準服変更委員会を中心に話し合いを重ね令和7年度に向けて標準服の変更を考えていきます。

【標準服の変更保護者アンケート結果】

10月23日から保護者の皆様対象にアンケートを取りました。
アンケート結果については以下の通りです。

回答家庭数478件

同意459件(96%) 同意しかねぬ19件(4%)

生徒の意見を取り入れた標準服の変更について

賛成427件(89.3%) 何とも言えない45件(9.4%) 賛成できない6件(1.3%)

保護者の皆様から数多くのご意見をいただき、それを参考に学校としては以下のことを考慮し標準服の変更を進めていく次第です。

- 1 価格は現在の標準服とほぼ同等とする。
- 2 標準服の家庭での扱いについては、洗濯しやすく取り扱いが楽なものとする。
- 3 新しい標準服はストレッチ性があり着やすいものを選定する。
- 4 令和7年度導入に当たり現在の標準服を着用できる移行期間を令和7年度から令和10年度までとするが、それ以降に現在の標準服着用を希望する場合は学校に申し出ていただき要望に対応する。
- 5 夏服については令和6年度からポロシャツを選択し着用できるように検討していく。またソックスについてもワンポイント可にするように調整していく。*詳細については令和6年度にお伝えします。
- 6 標準服のデザイン等については生徒の意見を広く集め、検討委員会で協議を重ね決定していく。

【標準服改定に関するアンケート(生徒対象)】

生徒を対象とした「標準服改定に関するアンケート」を11月13日に取りました。
回答結果は以下の通りです。記述については分量の関係で割愛させていただきました。

- 1 府中第三中学校のイメージカラーはどんな色だと思いますか
青 26.5% 緑 26.5% 金 16.3% オレンジ 15.5% 赤 15.3%
- 2 三中の伝統や三中与聞いて思い浮かべる代表的なイメージは何ですか
けやき 87.4% 富士山 7.9% 以下略
- 3 今着用している標準服についてどう思いますか
普通 56% 不満 28.7% 満足 15.3%
- 4 なぜそのように思うのか(略)
- 5 今の制服にある特徴の中で新しい制服に引き継ぎたいものは(略)
- 6 新標準服のデザインのテーマ
さわやかな印象 69.7% 活発な印象 32% 伝統的な印象 30.9%
華やかな印象 30.3%
- 7 ネクタイ、リボンが必要か
必要(どちらかを選択できる) 62.9% 必要ない 24.2%
必要(男子ネクタイ 女子リボン) 12.8%
- 8 ネクタイリボンの柄について
チェック柄 67.4% ボーダー柄 22.2% その他
- 9 どのようなネクタイ、リボンが良いか
結ばないもの 74.7% 結ぶもの 25.3%
- 10 標準服のスタイルは
ブレザースタイル 78.8% スーツスタイル 21.2%
- 11 上着の色について
紺系 43.6% 黒系 36.3% グレー系 9.4% 以下略
- 12 ズボン、スカートの色について
グレー系 55.8% 紺系 37.5% 以下略
- 13 その他新標準服についての要望を記入してください。(略)

アンケート結果と保護者、生徒の意見を参考に新しい標準服決めていきたいと思います。進捗状況については学校だよりでお伝えしていきます。

私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓
NO61

「 Everything happens for a reason. 」

教諭 菅岡 明日香

好きな歌手のコンサートのサブタイトルにこの言葉が使われていました。その歌手は、突発性難聴を患い、耳の調子が悪くなってしまいました。音楽をする人にとっては、致命的なことです。しかし、そのことを悲観するのではなく、そんな状況でもやれることを探し、耳に負担があまりかからないように、電子音ではなくオーケストラを使った新たな形でのコンサートを行いました。そのコンサートは今までとは違った新たな魅力を感じる、とても素晴らしいものになりました。

日本語に訳すと「すべてのことに意味がある」。この言葉に出会ってから、自分の考え方の指針になっています。つらいことや大変なこと、嫌なことももちろんありますが、「すべてのことに意味がある」と信じて、逃げ出さないように、そして、少しでも自分を成長させられるように、向き合っていきたいと思っています。

三中生の活躍

(敬称略)

ハンドボール部

「第64回府中市民体育大会 秋季大会」

少年の部 中学生男子

「優勝」

府中第三中学校 B

「準優勝」

府中第三中学校 A

少年の部 中学生女子

「準優勝」

府中第三中学校

男子バレーボール部

「第九ブロックバレーボール新人大会」

「第三位」

府中第三中学校

「第35回青少年健全育成標語コンクール」

「最優秀賞」

3年 丸山 千穂

「優良賞」

1年 松田 啓暉

「特別賞」

2年 平山 尚樹

「特別賞」

2年 宇野 隼颯

男子テニス部

「第40回東京都中学校新人テニス選手権大会」

「第5位」

府中第三中学校

1年 井島 大河

2年 碓井 順也

1年 小池 祐太

2年 清水 優翔

1年 川原 綾太

2年 池邊 駿人

1年 栗田 優

2年 枝 優志

1年 奥山 竣太

2年 塩澤 勇真

1年 鳥居 怜央

2年 田口 隼也

1年 澤井 陽俊

2年 高橋 朋仁



スマホより
二話より
笑顔を倍

俺君いらの
が個んだ
認性だ
めはよ
る

『続いつ
まくと
また明
日いい
な』

行明君
き日が
たいも
い学
な校

2023年度関東
新人大会(学校
対抗の部)への
出場決定!!

関東大会はベスト16で終了しました。あと1つ勝てば全国大会でした。応援ありがとうございました。